

— 学校で学ぶ ・ 家庭で生きる ・ 地域で創る これが上鷺宮 —



上鷺宮

「自然といのちを守る学校」

[http:// nk-kamisagi-e. a. la9. jp/](http://nk-kamisagi-e.a.la9.jp/)

開校40年

No.449

平成30年度

学校だより 2月号

中野区立上鷺宮小学校

校長 堀 聡明

15年間を見通した教育実践

副校長 松久保 雅和

中野区では小学校就学前教育と入学した子供たちが安心して学校生活を過ごせるようにする保幼小連携教育と、希望をもって進学できるように小中連携教育の充実・発展を目指した施策を実施しています。

本校では、中野区の指定を受けて、「子どもの育ちと学びをつなぐスタートカリキュラムの創造」を研究主題として、かみさぎ幼稚園、とちの木保育園と連携して研究を進めてきました。

1月29日（火）に東京都内の幼稚園・保育施設・小学校・中学校の先生方に実践報告会を開催しました。

まず、かみさぎ幼稚園ととちの木保育園が小学校入学に向けた段階的な指導を具体的な事例をもとに報告しました。その後、小学校入学後4週間の学校生活の様子を紹介しました。スタートカリキュラムを作成するまでの保幼小の教員が協議している過程と4週間の指導計画について詳細に説明しました。参観された方から、この計画があれば、児童・保護者はもちろん、教員も



自信をもって児童を迎えられるとの感想をいただきました。

講演会の前に、講師としてお迎えした松蔭大学 教授 山下文一先生がファシリテーターとして、堀校長とディスカッションを行いました。スタートカリキュラムができるまでの工夫や苦労について語りました。かみさぎ幼稚園の宮本園長からは小学校との接続の大切さを、本校の教員からは児童の変容を紹介しました。まとめとして山下先生から幼稚園・保育施設でのアプローチカリキュラム、小学校入学時のスタートカリキュラムの重要性についてご講演いただきました。

今後も小学校として幼稚園・保育園・中学校とも連携しながら児童が安心して学校生活を送ることができるよう尽力していきます。

2月の生活目標
安全に気をつけよう